

# 議会だより たのはた

No.  
**120**  
2019.8.9  
岩手県田野畑村議会



## 6 月定例会

- 第2回定例会議案を紹介 2分～
- ここが聞きたい！一般質問 4分～
- 6月定例会で決まったこと 7分
- みんなのスマイル 8分

巢合地区の中村真文さん。ブロッコリーの収穫に精を出します。



(改修工事を待つ生きがいの館)

6月定例会は、6月24日から25日までの2日間の日程で開かれ、承認2件、報告4件、議案12件、追加で議員による発議案2件が可決されました。24日の一般質問には上山明美議員、大森一議員、佐々木芳利議員、鈴木隆昭議員、中村勝明議員の5名が登壇し、当面する村の課題について質問しました。

編集・広報編集委員会（委員長・菊地大議員）

議決した主な議案内容

●専決処分した事件の承認について（田野畑村村税条例の一部を改正する条例）

【趣旨】平成31年度税制改正において、経済の好循環をより確かなものとし、地方創生を推進するなどの観点から、地方税法等の一部を改正する法律などが平成31年3月29日に公布されたことに伴い、村税条例の一部を改正し、所要の措置を講じようとする。

【改正内容】軽自動車税の特例の見直し、村民税の住宅借入金など特別控除の延長などを行うこと。また、国民健康保険税の課税限度額を引き上げること。

●専決処分した事件の承認について（平成30年度田野畑村一般会計補正予算（第9号））

●補正額 5362万4千円  
●補正後の累計 64億8768万7千円  
【主な内容】財政調整基金積立金追加 5349万8千円

●継続費繰越計算書の報告について

●令和元年度田野畑村一般会計補正予算（第1号）  
●補正額 6億8217万3千円  
●補正後の累計額 56億1437万1千円

【主な内容】財政調整基金積立金 1億7741万1千円

●令和元年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）  
●事業会計補正額 297万4千円  
●補正後の累計額 6億7635万円

●職員人件費 121万1千円  
●修繕費 80万1千円  
（グループホーム 居間小上がり 修繕）  
●直診会計補正額 139万7千円  
●補正後の累計額 1億2931万8千円

【主な内容】職員の人件費 125万9千円

●令和元年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第1号）  
●補正額 31万3千円  
●補正後の累計額 4億9357万2千円

【主な内容】職員人件費 21万3千円

て（平成30年度田野畑村一般会計予算）

一般会計継続費

10億962万8千円

【主な内容】漁港海岸施設災害復旧事業関係分

●繰越明許費繰越計算書の報告について（平成30年度田野畑村一般会計予算）

一般会計繰越明許費

9億5902万円

【主な内容】役場庁舎建設事業外27事業

●村道沼袋田代線道路改良舗装その1工事の請負契約の締結に関する議決を求めることについて

●金額および契約の相手方 6545万円 熊谷建設(株)

●島越漁港地区漁業集落道整備島越線（B路線）道路新設その2工事の請負契約の締結に関する議決を求めることについて

●金額および契約の相手方 2億3100万円 (株)小山組

●防災行政無線デジタル化整備（第1期）工事の請負契約の締結に関する議決を求めることについて

●金額および契約の相手方

1億8557万円 日本電気(株) 岩手支店

●田野畑村過疎地域自立促進計画の変更に関する議決を求めることについて

【趣旨】過疎地域自立促進計画を変更するもの。

【主な内容】次の6件の事業内容を追加。

- ・平井賀漁港水産物供給基盤機能保全事業（平井賀地区）
- ・平井賀漁港施設機能強化事業
- ・道の駅たのはた整備事業
- ・農山漁村振興交付金事業
- ・漁業集落排水施設機能保全計画策定事業
- ・西和野団地法面整備事業

●辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更に関する議決を求めることについて

【趣旨】田代辺地に係る総合計画を変更するもの。

【主な内容】村道沼袋田代線改良舗装事業（H28（R2）の事業費3億3850万円を4億441万8千円に増額し、事業の早期完成を目指すもの。

●田野畑村子ども、妊産婦、重度心身障がい者及びひとり親家庭医

療費給付条例

【趣旨】岩手県の補助金交付要綱が統合することに合わせて、村の条例を統合しようとするもの。

【主な内容】岩手県の補助金交付対象の4つの医療費助成について条例を統合すること。

●田野畑村児童及び生徒医療費給付条例の一部を改正する条例

【趣旨】現物給付の対象拡大により、小学生の医療費を子ども医療費助成から助成することとしたため、所要の改正をするもの。

【改正内容】対象から小学生を除き、条例題名中「児童及び生徒」を「生徒」と改める。

●田野畑村介護保険条例の一部を改正する条例

【趣旨】介護保険法施行令の一部改正に伴い、令和元年度および令和2年度の各年度における低所得層の保険料軽減措置を拡充するもの。

【改正内容】所得段階に応じた介護保険料の段階9段階のうち、非課税世帯である1段階から3段階までの保険料率を引き下げる。

新生児聴覚検査費用の助成について、村の考えは

村長 --- ひとつの制度として、検討していく



上山 明美議員

【問】新生児聴覚検査費用の助成について、検査に1万7880円と高額。県内の市町村で費用助成しているところも多いが、村の考えは。

【村長】今年度において県内では、本村などを除く29市町村で実施している。経済的な理由などで受診を見送ることの無いよう、一つの制度として検討していく。

【問】道徳、英語、プログラミング教育など、教職員の新たな取り組みが求められている。県内、管内、村の取り組み状況は。

【教育長】県では、県教委または総合教育センターにより、各教科などについて、「基本的な考え方・指導計画案や授業案、評価計画の先行研究」などが行われている。

また、小学校では、教科などに関する専門的指導教員の配置がある。英語は、岩手県内で16名、うち宮古管内で3名の配置があるが、本村には配置されていない。

宮古管内では、宮古教育事務所により、先行実践・研究校を指定し、指導計画や事業実践例などを行っている。

村は、県教委・教育事務所との研修会・各市町村間での情報交換会などを通じて取り組んでいる。



大森 一議員

新庁舎は、地域づくりの核となる施設と捉えてよいか

村長 --- 今後の地域づくりのコアとなる施設整備が役場庁舎であることは間違いないと確信している

【問】新庁舎は、地域づくりの核となる施設と捉えてよいか。

【村長】新庁舎の根底にあるものは、SDG S（持続可能な開発目標）である。これを踏まえて白熱した議論が昨年、ランドデザイン構想検討委員会で1年間行われ、3月の答申となった。

いわば、これから村を担う若者が描いた未来予想図、田野畑村を愛し続けたい宣言でもあると捉えている。

新庁舎建設事業は、これから進めようとする「まちづくりランドデザイン地区版」にも反映される各地区の計画に先行した形であるが、今後の地域づくりのコアとなる施設整備が役場庁舎であることは間違いないと確信している。

【問】新ふるさと納税への対応について、返礼品を「もの」ではなく、体験など「こと」への挑戦も一案と考えるがどうか。

【村長】返礼品付きふるさと納税は、村ではこれまで導入を控えてきた。本村の考えに賛同し、寄付を寄せてくださる方もいます。

また、過度な返礼品提供などが問題視されたことにより、ふるさと納税に係る指定制度が創設され、制度の趣旨にそぐわない自治体は対象から外れている。

指定制度となり、返礼品の基準も明確化され、「もの」から「こと」への挑戦も検討の余地はあると考えるが、村では、あくまでも制度本来の趣旨に沿った対応を原則とし、返礼品の導入は、慎重に検討していきたい。

ここが聞きたい！ 一般質問

質問者	質問項目
上山 明美	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新生児聴覚検査費用の助成について村の考え</li> <li>◆新しく取り入れられる教育について (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ランドデザイン構想の道の駅</li> <li>・ランドデザイン構想の新庁舎建設 ほか 5 件</li> </ul> </li> </ul>
大森 一	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新庁舎は、地域づくりの核となる施設と捉えてよいか</li> <li>◆新ふるさと納税の返礼品を「もの」ではなく、「こと」への挑戦も一案では (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根ざした産業振興の取り組み状況</li> <li>・第三セクターの経営の現況と展望 ほか 4 件</li> </ul> </li> </ul>
佐々木 芳利	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆庁舎建設と道の駅整備について、見込事業額と財源、償還計画</li> <li>◆森林環境譲与税に伴う事業計画の策定状況 (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> <li>・生きがいの館改修工事の入札が中止になっているが、今後の見通し</li> <li>・学校給食センターの新築工事の見通し</li> </ul> </li> </ul>
鈴木 隆昭	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆庁舎建設の敷地選定にあたり、村有地以外の民有地の検討</li> <li>◆三陸沿岸道路のチェーンベースから道の駅へのアクセス道路について、国との協議結果 (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業債に拘らず、庁舎建設だけではなく、村の将来の中心地のあり方などを時間をかけて検討し、村民のコンセンサス（合意・意見の一致）を得て進めるべきでは。その見解は</li> <li>・中期財政見通しで示した普通建設 4 事業を実施した場合の、10 年間の財政見通し ほか 3 件</li> </ul> </li> </ul>
中村 勝明	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆公共下水道対策。特に沼袋地区における将来計画</li> <li>◆産業開発公社改革に対する見解 (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費税引き上げによる、村への影響をどう試算しているか</li> <li>・高齢者の運転免許証返上への対策について、村の具体案 ほか 2 件</li> </ul> </li> </ul>

※一般質問のうち、各議員 2 項目を抜粋し掲載しております。

## 6月定例会で決まったこと

議案等番号	議案名等	審議結果
承認第1号	専決処分した事件の承認について (田野畑村村税条例の一部を改正する条例)	承認
承認第2号	専決処分した事件の承認について (平成30年度田野畑村一般会計補正予算(第9号))	承認
報告第1号	継続費繰越計算書の報告について (平成30年度田野畑村一般会計予算)	報告
報告第2号	繰越明許費繰越計算書の報告について (平成30年度田野畑村一般会計予算)	報告
報告第3号	繰越明許費繰越計算書の報告について (平成30年度田野畑村簡易水道特別会計予算)	報告
報告第4号	事故繰越し繰越計算書の報告について (平成30年度田野畑村一般会計予算)	報告
議案第1号	村道沼袋田代線道路改良舗装その1工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第2号	島越漁港地区漁業集落道整備島越線(B路線)道路新設その2工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第3号	防災行政無線デジタル化整備(第1期)工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第4号	観光振興施設冷温水機改修工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第5号	田野畑村過疎地域自立促進計画の変更に関し議決を求めることについて	可決
議案第6号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更に関し議決を求めることについて	可決
議案第7号	田野畑村子ども、妊産婦、重度心身障がい者及びひとり親家庭医療費給付条例	可決
議案第8号	田野畑村児童及び生徒医療費給付条例の一部を改正する条例	可決
議案第9号	田野畑村介護保険条例の一部を改正する条例	可決
議案第10号	令和元年度田野畑村一般会計補正予算(第1号)	可決
議案第11号	令和元年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第12号	令和元年度田野畑村介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決
発議案第1号	田野畑村議会委員会条例の一部を改正する条例について	可決
発議案第2号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書について	可決

### 庁舎建設の見込み事業額は

村長 --- 現時点で事業費を12億4千万円の見込み



佐々木 芳利 議

【問】①庁舎建設②道の駅整備の見込み事業額と財源、償還計画は。  
【村長】①現時点で、事業費は12億4千万円の見込み。財源は、起債(市町村役場機能緊急保全事業債)5億5千万円、庁舎及び公共施設整備基金6億9千万円を考えている。起債の償還計画は、償還期間を30年。単年度の償還額は2400万円、これから交付税措置30%を除いた単年度の実質負担額は1700万円の見込み。  
②現時点で事業費は8億8千万円の見込み。国と協議を進め、単独費の負担軽減に努めている。

【問】森林環境譲与税に伴う事業計画の策定状況はどうか。  
【村長】森林状況を詳細に確認し、地域的な優先順位や経営管理の内容など検討し、事業計画を作成予定。また、事務的作業、森林所有者の意向調査、同意取得などを、地域林政アドバイザーを雇用し行う予定である。

### 庁舎建設の敷地選定で、民有地の検討は

村長 --- グランドデザイン検討委員会でも話題となったが、3つの候補の区域案が答申された



鈴木 隆昭 議

【問】庁舎建設の敷地選定にあたり、村有地のみ候補となっているが、民有地の検討は。  
【村長】グランドデザイン検討委員会では、民有地も話題となったが、村有地の有効活用、まちづくりへの波及効果、小さな拠点整備といった視点などが検討され「ゾーニング案」として、3つの候補の区域案が答申された。

【問】三陸沿岸道路のチェーンベイス(脱着所)から道の駅へのアクセス道路について、国との協議結果は。  
【村長】これまで議会および議員全員協議会などで述べてきたとおりである。村のため、村民のため、最大の効果を発揮できる道の駅の整備が、実現できる最終段階にまでこぎつけることができた。これまで議会などで答弁した内容を改めて確認いただくことで、答弁とさせていただきます。

### 公共下水道対策。特に沼袋地区の将来計画は

村長 --- 個人型による合併浄化槽設置の普及促進を図り、助成を行っていく



中村 勝明 議

【問】公共下水道対策。特に沼袋地区における将来計画は。  
【村長】個人型による合併浄化槽設置の普及促進を図り、平成4年3月に策定した「田野畑村浄化槽設置整備事業補助金交付要綱」に基づき、継続して合併浄化槽設置者への助成を行っていく。

【問】産業開発公社改革について、先の議会で「民間主導と行政支援の公民連携の姿が望ましい」との答弁あったが、改めて公社改革に対する見解は。  
公社改革推進検討委員会で将来目標として掲げた、生乳処理量の日産20トン、単一企業としての改革後の目標値ではなく、経営改革そのものが、これまで衰退の一途であった村全体の畜産業の回復、村の主要な産業再生、雇用創出である。そして、酪農家一戸一戸の生産力強化と収益増加、営農継続の希望へとつながる村の礎となる。

# みんなのスマイル



向井利信さん  
(66歳 机)

◆村の好きなどころは  
私は漁師なのですが、田野畑村の豊かな海、自然が大好きです。

◆これからの田野畑村に期待することは  
村の豊かな自然を、村外の多くのの人に見て、体験してもらいたいと思います。

◆議会に期待することは  
議員の皆さんには、村のために何ができるかをしっかりと考えて、活発に議論を交わす議会にしてほしいです。

◆スマイルや元気のもと  
春は山菜、秋はキノコなど、旬のものを自分で取って食べて、自然の元気を分けてもらうことです。

## 田野畑村議会工事監査



新思惟大橋の工事を見上げるようす

6月14日村議会政務調査会（中村芳正会長）と東日本大震災復興特別委員会（鈴木隆昭委員長）、さらに村監査委員（早野一弘代表監査委員）は合同で平成30年度実施建設事業の完了状況について、村の担当者から説明を受けながら行政視察を実施しました。大震災から8年余りが経過し、復興事業も最終を迎えて来ており、今後は整備した施設を産業振興や日常生活、防災などに如何に有効に活用して行くかが、大きな鍵となることを再認識したところです。また、三陸沿岸道路のうち、新思惟大橋の工事現場では、その高さや基礎工事の様子などスケールの大きさに目を見張り、早期完成への期待と、高速交通時代の到来を感じるものとなりました。

## 編集後記

「今晚がヤマです」を乗り切ると、ここ2、3日、1週間となり、それを乗り切れば、最初の「今晚がヤマ」は、どこへやら、1ヶ月になり、3ヶ月が過ぎ、回復した、と言う話を聞いたことがあります。

病気も、何か物事を始めるときも、最初が肝心で、そこを乗り切ると、何とかなると言うことなのでしょう。か？復活した議会広報も、最初の「ヤマ」は乗り切ったと思います。

次に待ち構えている「ヤマ」を乗り切るためにも、皆さまの声は力となります。ご意見、お待ちしております。

（議会広報編集委員会

副委員長 上山 明美）

議会の傍聴を、  
お待ちしております。  
ます。